

報告1 JR酒々井駅自由通路のエレベーターについて

平成22年度 ◇安全・安心に暮らせるまちづくりへの取り組み◇



エレベーター 続々 完成へ

JR酒々井駅 京成酒々井駅

JR酒々井駅自由通路にエレベーター完成！ 東口は5月に供用開始、西口は年内竣工予定

JR酒々井駅自由通路のエレベーターにつきましては、その概要について、2月号の広報ニューすいにてお知らせしたところです。

この度、自由通路東口のエレベーターがほぼ竣工の運びとなりました。

まだ片側のエレベーターではありますが、今後は供用開始に向けてしばらく試運転を行い、操作及び制御機器等の初期段階における安全性チェックを行った後、

5月の中頃には皆様にご利用頂けるものと考えております。ご利用開始日につきましては5月号の広報で町民の皆様に変更してお知らせします。

なお、西口のエレベーターにつきましては、平成22年度の早い時期に工事にかかるべく発注に向けた設計等の準備を進めており、現時点での見通しとしましては、着工を6月、年内12月末までの竣工を目指し、来年度中には自由通路東西のエレベーターを開通したいと考えています。



JR駅構内・京成酒々井駅エレベーターも平成22年度中に整備

そのほか、町も整備費用の一部を負担することになりますが、駅構内のホームに降りるエレベーターはJRが平成22年度中に、また京成酒々井駅についても京成電鉄が同年度中に整備する計画です。

今後も安全・安心なまちづくりに向けて取り組んでまいります。



—5月18日から供用開始予定—

JR酒々井駅東口エレベーターのオープニングセレモニーが5月18日(火)に行われる予定となりました。セレモニー終了後エレベーターの供用が開始されます。

報告2 JR酒々井駅西口駅前地区の開発について

JR酒々井駅西口開発

商業施設建設を目的に整地工事

JR酒々井駅西口駅前広場に隣接する地区において、現在、民間事業者により、商業施設の建設を目的とした整地工事が行われています。

当地区の都市計画としての位置づけは、近隣商業地域であり「JR酒々井駅西口駅前地区地区計画」において商業業務施設を積極的に誘導する地区です。

これまでは酒々井シテ計画株式会社が開発行為の許可を取得していましたが、商業施設立地の目処が立たず暫く空き地になっていました。



駅前スーパー!?

年内オープンを目指し着工



先頃、主に千葉県中南部で食品や薬品の小売スーパーを展開し、本社が市原市の株式会社せんだうが土地の取得とともに開発事業を引き継ぎました。

詳細な計画はまだ決まってはいないとのことですが、現在のところでは一部搭屋部分が2階で屋上駐車場を備えた鉄骨造平屋建て、延べ床面積が約3,200平方メートル、売り場面積が1,650平方メートル程度と伺っており、年内12月のオープンを目指しているとのこと。

既に近隣にお住まいの方々へは、現地での表示板や回覧等でお知らせしていますが、町といたしましても安全に工事が行われるよう注視していきたいと考えています。

定期監査の結果報告

町議会に監査の結果報告がありました

平成21年度における町の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、監査委員による定期監査が実施され、その結果、予算・事務事業の執行状況等はおおむね適正と認められました。

なお、町長及び町議会に対し監査の結果報告があり、次のような指摘事項について、今後、町は改善に向け検討努力していきます。

定期監査の結果報告（指摘事項の概要）

監査委員 門脇 尚樹

監査委員 越川 廣司

□滞納繰越の早期収納に努められたい

町税、国民健康保険税、介護保険料、給食費等、町の収入に係る分については、それぞれ電話催告や臨戸訪問などにより収納努力しているが、現年度分の収入未済額は累増傾向にあるため、当年度内の解消に向けて、なお一層努められたい。また、滞納繰越分については、債権管理を徹底し、不納欠損につながらないように、引き続き滞納繰越分の早期収納に努められたい。

また、予算の流用が多く見受けられるので、予算編成の段階から事業内容を精査し、計画的かつ効率的な予算執行に心掛け、必要最小限度にするよう努められたい。

□業務の効率性を高め、時間外勤務の抑制に努められたい

時間外勤務の縮減に努力されているところであるが、特定の職員に時間外勤務が集中している例が見受けられるので、課内及び全体での応援体制とともに事務分担の適正化を図り、業務の効率性と職員の健康管理の面からも、なお一層時間外勤務の縮減に努められたい。

□団体の自主自立を促し、補助金の終期設定等を検討されたい

団体への補助金は、その団体が自主自立できるように奨励的に助成されるものであり、自立を促すためには終期を設定した補助を検討されたい。また、過去の経緯に捉われることなく、その必要性についても十分検討されたい。

□酒々井小学校用地の計画的な取得を進められたい

酒々井小学校用地については、その一部を今年度中に購入予定ではあるが、依然全体の4割強が借地となっており、毎年の土地賃借料が町の財政状況を圧迫する一因となっていることから、今後も、地権者の意向を考慮しながら、計画的な用地取得を進められたい。